

あやかぜ

LIXIL

可動式日除け 彩風S型・C型・CR型・L型



鉄骨造(S造 ALC納まり)

取付け説明書

- このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためのものです。
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容（指示）にしたがってください。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

安全に関する記号 記号の意味



注意

- 取付けを誤った場合、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険または物的損害の発生が想定されます。

一般情報に関する記号



ポイント

- 取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
- 守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。



- 取付説明の内容全体（個々の説明枠）にかかる注意事項を示しています。
- 取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。



補足

- 説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

<取付けされる方へのお願い>



注意

- 商品が落下・破損するおそれがありますので、下記事項をお守りください。
 - ・持出金具は重量・強風に耐えられる構造材(H鋼)に溶接し取付けてください。
 - ・溶接部や錆止め塗装を剥がした箇所は錆止め塗装を施してください。
 - ・持出金具の溶接部の取付けは、有資格者に依頼してください。
 - ・10mより上の高所に取付けると強風により製品が破損するおそれがあります。
 - ・指定のボルト・ねじで固定してください。
- 漏水の原因になりますので、下記事項をお守りください。
 - ・ALCパネルの上から部材を取付ける場合は、コーキング材を下穴に充てんしてからボルト・ねじ止めしてください。
 - ・ALCパネルへのシーリング処理は、変成シリコンコーキング材を使用してください。
- 製品破損による人への被害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。
 - ・ボルト、ねじは弊社純正の規定本数を使い、下記締付けトルクを参照し、固定した後にゆるみがないか確認してください。
 - ・製品の改造は絶対にしないでください。

■締付けトルク

φ4ねじ	: 2.5N・m±0.5N・m	(25±5kgf・cm)
M10ボルト	: 24.5N・m±0.5N・m	(245±5kgf・cm)

<取付け上のおお願い>

- 取付け手順の工事区分けは、S・C・CR型(建築工事1～6、エクステリア工事7)、L型(建築工事1～5、エクステリア工事6)となります。
- 本取付け説明書は建築工事後にエクステリア工事でも使います。エクステリア工事までの保管・引渡しをお願いします。
- 鉄骨造(S造 ALC納まり)はS・C・CR型は1.0～2.5間(出幅1.25～2.0m)、L型は1.5～3.0間(出幅1.5～3.0m)の規格サイズとなります。規格サイズを超える取付けは行わないでください。
- ALCパネルの設置施工や塗装は各建築工事の方法に従い進めてください。
- エクステリア工事では該当する取付け説明書に従い取付けてください。(P.9、P.12参照)
- 工事前には該当する取付け説明書の「出幅とこう配の関係(こう配寸法)」 「取付け位置の障害物確認」をご確認ください。

梱包明細表

【1】 S・C・CR型 持出金具セット

名 称	略 図	員 数			
		1.0間	1.5間	2.0間	2.5間
S・C・CR型 持出金具		2			
[1-1]M10×30六角ボルト	—	8			
[1-2]M10ナット	—	4			
[1-3]M10平ワッシャー	—	8			
[1-4]M10バネワッシャー	—	8			
取付け説明書 鉄骨造(S造 ALC納まり)	—	1			

【2】 S・C・CR型 ベースプレートセット

名 称	略 図	員 数			
		1.0間	1.5間	2.0間	2.5間
ベースプレート(S型用)L=3330		1	—	—	—
ベースプレート(S型用)L=4240		—	—	1	—
ベースプレート(S型用)L=5150		—	—	—	1

【3】 S・C・CR型 ベースプレートキャップセット

名 称	略 図	員 数			
		1.0間	1.5間	2.0間	2.5間
ベースプレート端部キャップ(S型用)		2			
[3-1]φ4×10ナベタッピンねじ3種(D=7)	—	2			

【4】 S・C・CR型 ふさぎ材(リフォーム用)セット

名 称	略 図	員 数			
		1.0間	1.5間	2.0間	2.5間
S・C・CR型 ふさぎ材(リフォーム用)		2			

【5】 S・C・CR型 ALCアンカーセット ※現場手配

名 称	略 図	員 数			
		1.0間	1.5間	2.0間	2.5間
ALCアンカー(穴φ6×30)ナイロンプラグ	—	4	6	8	10
[5-1]φ4×30トラスタッピンねじ1種	—	4	6	8	10

【6】 S・C・CR型 ねじセット ※現場手配

名 称	略 図	員 数			
		1.0間	1.5間	2.0間	2.5間
[6-1]φ4×13ドリルねじ	—	6	8	10	12

【7】 L型 持出金具セット

名 称	略 図	員 数			
		1.5間	2.0間	2.5間	3.0間
L型 持出金具		2	3		
[7-1]M10×40六角ボルト	—	6	9		
[7-2]M10平ワッシャー	—	6	9		
[7-3]M10バネワッシャー	—	6	9		
取付け説明書 鉄骨造(S造 ALC納まり)	—	1			

【8】 L型 ふさぎ材セット

名 称	略 図	員 数			
		1.5間	2.0間	2.5間	3.0間
L型 ふさぎ材		2	3		

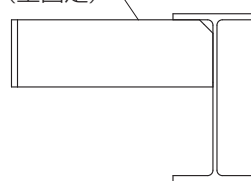
【9】 L型 ふさぎ材(リフォーム用)セット

名 称	略 図	員 数			
		1.5間	2.0間	2.5間	3.0間
L型 ふさぎ材(リフォーム用)		2	3		

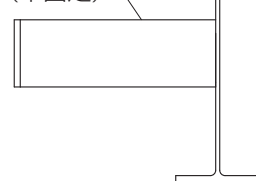
※持出金具は上固定または中固定を特注依頼書で選択。

【S・C・CR型】

持出金具
(上固定)

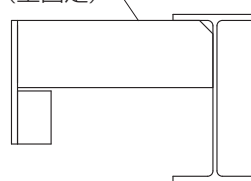


持出金具
(中固定)

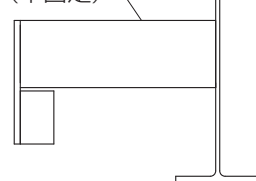


【L型】

持出金具
(上固定)



持出金具
(中固定)



※シーリング処理用のφ20バックアップ材
(スタイロフォーム材)は現場手配。

※各タイプの製品重量および強風時の巻取り目安は以下の様になり取付け時の検討資料としてください。

製品重量=本体+持出金具+(ベースプレート・ふさぎ材)を含む総重量です。(各重量は最重量値で算出)

製品重量

間口	1.0間	1.5間	2.0間	2.5間	3.0間
彩風S型	40kg	49kg	57kg	74kg	—
彩風C型	42kg	52kg	61kg	81kg	—
彩風CR型	46kg	57kg	69kg	84kg	—
彩風L型	—	64kg	88kg	99kg	127kg

強風時の巻取り目安

間口	1.0~2.5間	3.0間
彩風S型	20m/s	—
彩風C型	20m/s	—
彩風CR型	20m/s	—
彩風L型	出幅1.5~2m	20m/s
	出幅2.5~3m	14m/s

※図は手動式になります。電動式、電動手動併用式の彩風本体寸法については各取付け説明書をご確認ください。

Technical drawing of a door assembly showing dimensions and components. The drawing includes a side view of the door with a handle and a cross-section view of the door edge. Dimensions are provided in millimeters (mm). Components are labeled in Japanese.

Dimensions (mm):

- Top width: 150
- Top left corner: コーキング (Sealing), ふさぎ材 (Buffer material), コーキング (Sealing), コーキング (Sealing)
- Top right corner: スタイロフォーム材 (Styrofoam material), 15
- Right side height: 41, 75, 100
- Right side width: 150~700(持出長さ) (150~700 (extension length)), ベースプレート (Base plate), 41
- Bottom right corner: H鋼 (H-Steel), 15
- Bottom right corner: ALCパネル (ALC panel)
- Bottom left corner: 手動ギア (Manual gear), 28, 50, 162
- Left side height: 10, 13, 1
- Left side width: 35, 31

[illegible]

Technical drawing illustrating the dimensions and components of a manual door opener assembly mounted on a wall.

Dimensions:

- Overall width: 210
- Overall height: 222
- Top section height: 15
- Section height: 41
- Section height: 75
- Section height: 41
- Section height: 13
- Section height: 15
- Section height: 100
- Section height: 150~700(持出長さ)
- Section height: 100
- Section height: 40
- Section height: 100
- Section height: 15

Components and Labels:

- コーキング (Sealing)
- ふさぎ材 (Blocking material)
- コーキング (Sealing)
- コーキング (Sealing)
- スタイロフォーム材 (Styrofoam material)
- 持出金具 (Bracket)
- ベースプレート (Base plate)
- 手動ギア (Manual gear)
- H鋼 (H-Steel beam)
- ALCパネル (ALC Panel)

CR型

スクリーン有効長さ 1700

210

コーキング
コーキング

φ20バックアップ材

15

41

75

100

持出金具

40

20°

100

13

150~700(持出長さ)

ベースプレート

ALC/パネル

H鋼

手動ギア

281

CR型

リフォーム]

210

コーキング

ふさぎ材

コーキング

コーキング

15

41

75

100

150~700(持出長さ)

41

13

1

40

100

281

1700

25

15

20°

15

15

手動ギア

ベースプレート

持出金具

スクリーン有効長さ

H鋼

ALCパネル

スタyroフォーム材

1型

247

150~700(持出長さ)

コーキング

φ20バックアップ材

持出金具

15

40

75

78.5

129

253

170

91

100

1

15

手動ギア

ふさぎ材

ALCパネル

H鋼

Technical drawing of the side view of the structure, showing dimensions and components. The drawing includes labels for 'コーキング' (Sealing), 'ふさぎ材' (Filling material), 'コーキング' (Sealing), '持出金具' (Hanging bracket), 'H鋼' (H-beam), 'スタイロフォーム材' (Styrofoam material), '手動ギア' (Manual gear), and 'ALCパネル' (ALC panel). Dimensions are given in millimeters: 247, 15, 150~700 (持出長さ), 40, 75, 78.5, 100, 170, 129, 253, 1, 5, 91, 15.

間口設置寸法

【S・C・CR型】

※持出金具取付位置は持出金具の中心を示します。

※ブラケット取付位置はブラケット取付穴中心を示します。

※本体の詳細寸法は該当する取付け説明書を参照ください。

■ : 持出金具
 ■ : ブラケット
 — : ベースプレート
 — : 上ケースホルダー

1.0間	
1.5間	
2.0間	
2.5間	

【L型】

※持出金具取付位置(ブラケット取付位置)は持出金具(ブラケット)の中心を示します。

※持出金具とブラケットは同じ取付位置となります。

※本体の詳細寸法は該当する取付け説明書を参照ください。

※本図は右駆動の場合となり、左駆動は左右対称となります。

■ : 持出金具
 ■ : ブラケット
 — : ベースパイプ

1.5間	
2.0間	
2.5間	
3.0間	

取付け手順 [S・C・CR型]

※リフォームの場合のみ先に**1****2**を行います。

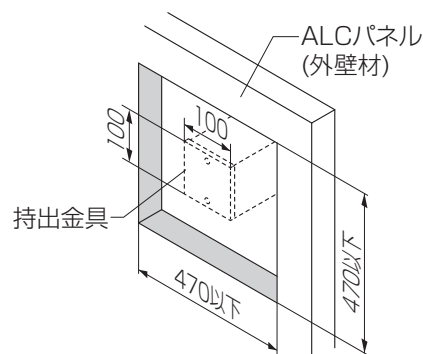
1 ALCパネル(外壁材)の角穴加工(建築工事)

【リフォームの場合】

- ① 持出金具の取付位置を決めてください。
- ② 持出金具を中央に角孔寸法を決め、ALCパネルにレベル・通りを墨出しし、角穴位置をけがきます。(※設置位置はP.4参照)
- ③ グライNDER・電動ノコギリなどでALCパネルに角穴をあけてください。

ポイント

- 角穴から持出金具を入れ溶接作業ができるサイズに加工してください。ただし横470mm以下×縦470mm以下の角穴サイズとしてください。



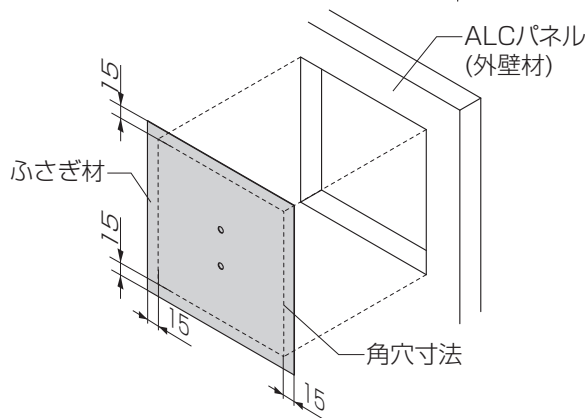
2 ふさぎ材の切断加工(建築工事)

【リフォームの場合】

- ① ふさぎ材をALCパネルの角穴寸法から15mm大きいサイズで切断してください。

補足

- ふさぎ材のサイズは500mm×500mm×1mmから、電動丸のこ・金切りばさみなどで切断してください。



3 持出金具の溶接固定(建築工事)

注意

- 破損・揺れ・垂れのおそれがありますので、下記事項をお守りください。
- ・ 持出金具は重量・強風に耐えられる構造材(H鋼)に溶接し取付けてください。
- ・ 隅肉溶接の脚長は5mm以上とし、重量・強風に耐えられるよう固定してください。
- ・ 溶接不良(溶接割れ・スラグ巻き込み・ピンホール・アンダーカットなど)のないように溶接してください。

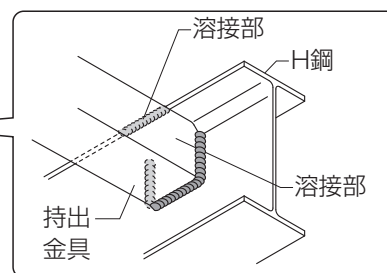
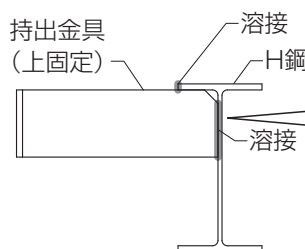
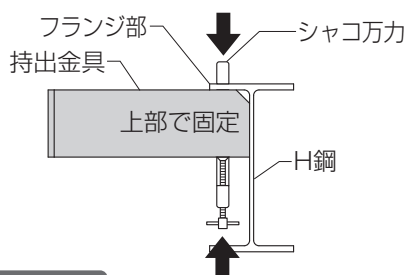
ポイント

- H鋼上固定の場合は持出金具(上固定)を、中固定の場合は持出金具(中固定)を手配してください。
- 溶接強度保持のため溶接部はサンダーなどで錆止め塗装を剥がした後溶接してください。

- ① H鋼にレベル・通りを墨出しし、取付け位置をけがきます。(※設置位置はP.4参照)
- ② H鋼に持出金具を仮固定してください。
- ③ 持出金具をH鋼に溶接(隅肉溶接)してください。
- ④ 溶接部や錆止め塗装を剥がした箇所には錆止め塗装を施してください。

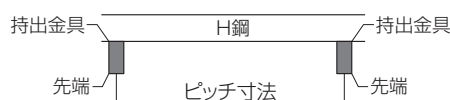
【H鋼上固定の場合】

H鋼フランジ部にシャコ万力などで固定すると溶接作業がしやすくなります。



ポイント

- 持出金具先端(ボルトトップ)が指定のピッチ寸法となるよう測定し仮固定してください。

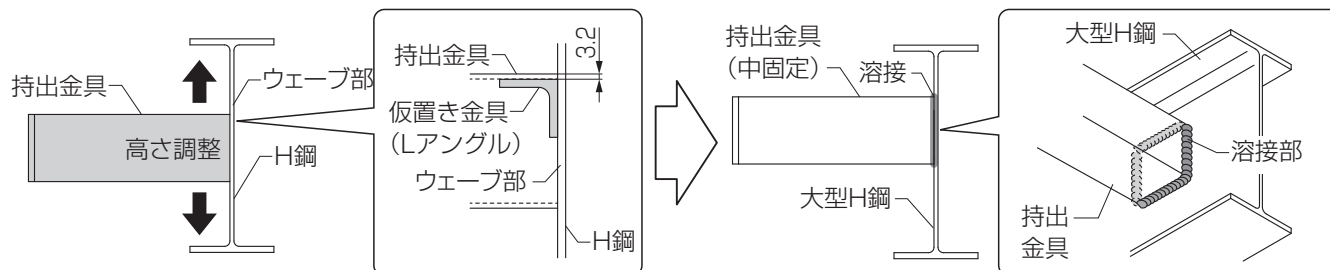


取付け手順 [S・C・CR型]

【H鋼中固定の場合】

※大型H鋼で固定位置の高さ調整を行う場合

Lアングルなど(現場手配)をH鋼ウェーブ部に点溶接し仮置きすると溶接作業がしやすくなります。

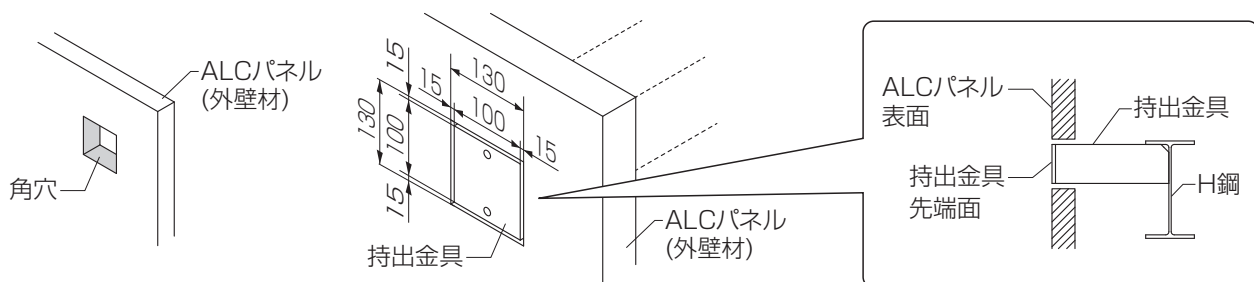


4 ALCパネル(外壁材)の角穴加工と設置(建築工事)

- ①グラインダー・電動ノコギリなどでALCパネルに角穴をあけてください。
- ②ALCパネル表面を持出金具先端面に合わせ設置してください。

ポイント

- 持出金具とのすき間15mm幅となるようALCパネルを加工してください。
- ALCパネル表面から持出金具先端面が凹んでしまった場合にはアルミ板など(現場手配)を持出金具先端面に取付け調整してください。



5 ベースプレートの加工(建築工事)

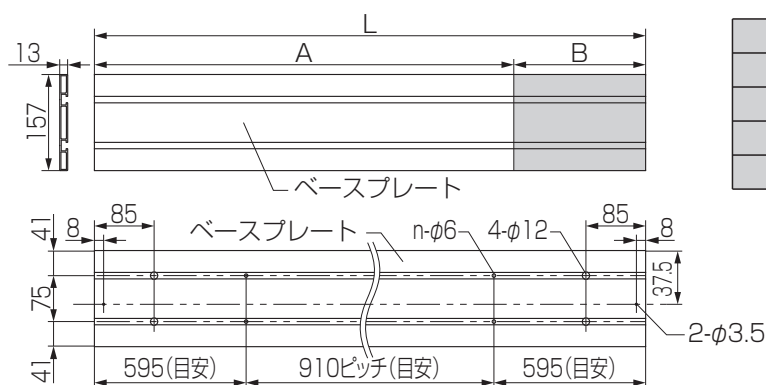
- ①ベースプレートをA寸法となるように切断してください。
- ②ベースプレートに持出金具取付け穴 $\phi 12$ とALCアンカー取付け穴 $\phi 6$ 、ベースプレート端部キャップ取付け穴 $\phi 3.5$ をあけてください。

注意

- ALCアンカー穴 $\phi 6$ 位置はALCパネルの表面柄部の溝を避けてください。強度低下の原因となります。

ポイント

- ベースプレート端部キャップ穴 $\phi 3.5$ は表面のみ加工してください。



サイズ	L	A	B	n
1.0間	3300	2100	1200	4
1.5間	3300	3010	290	6
2.0間	4240	3920	320	8
2.5間	5150	4830	320	10

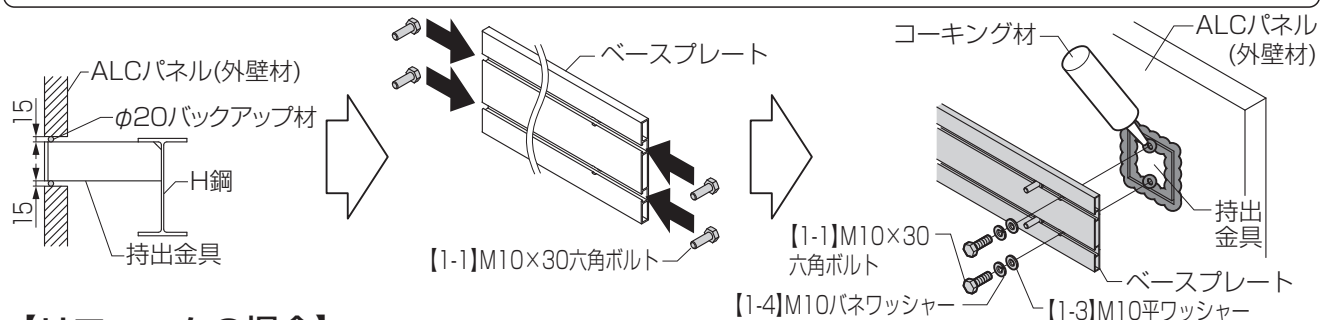
取付け手順 [S・C・CR型]

6 ベースプレート(ふさぎ材)取付とシーリング処理(建築工事)

- ①ALCパネルと持出金具のすき間(15mm幅)にφ20バックアップ材(現場手配)を挿入してください。
- ②ベースプレートの上下の溝に【1-1】をそれぞれ2本づつ(計4本)挿入してください。
- ③すき間と持出金具のボルトタップにコーキング材でシーリングしてください。
- ④ベースプレートを【1-1】(【1-3】・【1-4】)で持出金具に取付けてください。

ポイント

- ALCパネル塗装後にシーリングしベースプレートを取付けてください。
- バックアップ材(スタイロフォーム材)は表面柄部の溝より奥に挿入してください。
- ベースプレートを取付ける際にはALCパネルの角穴がコーキング材で完全に塞がるようにしてください。水漏れの原因になります。
- 角穴をふさぐ際にはベースプレートが落ちないように養生テープなどで固定してください。

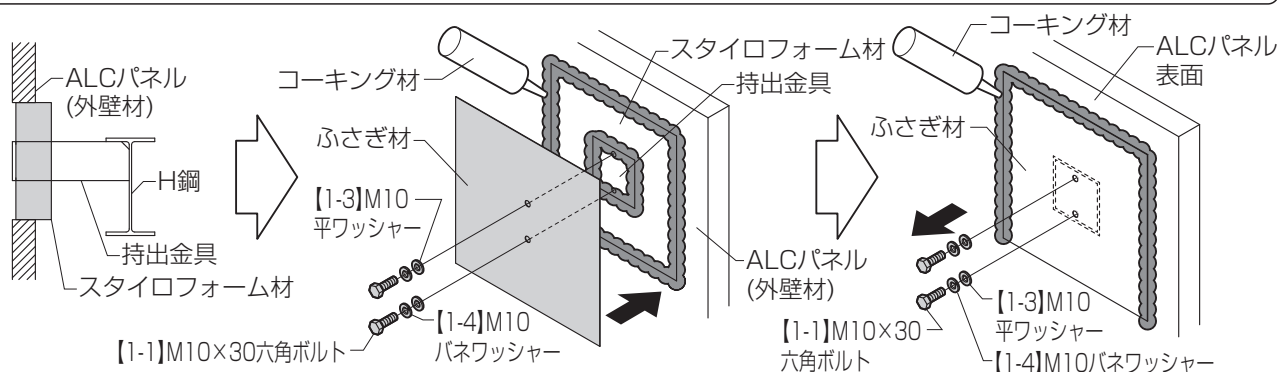


【リフォームの場合】

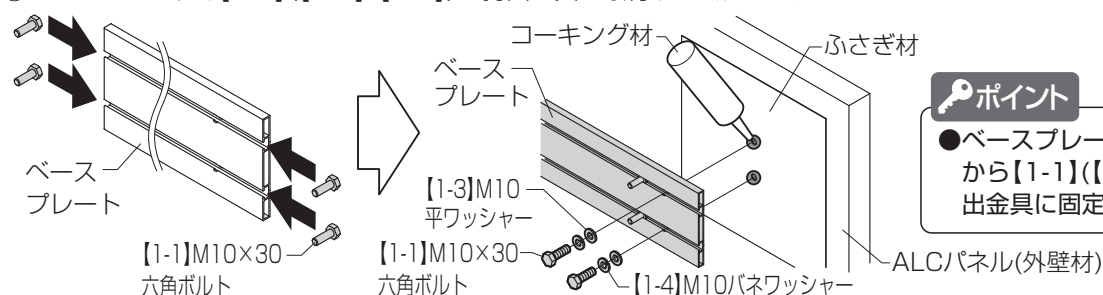
- ①ALCパネルと持出金具のすき間にスタイロフォーム材(現場手配)を挿入してください。
- ②スタイロフォーム材の内外周をシーリングしてください。
- ③ふさぎ材で角穴をふさぎ、【1-1】(【1-3】・【1-4】)で持出金具に仮止めしてください。
- ④ふさぎ材の上部と横部をシーリングし、仮止めした【1-1】(【1-3】・【1-4】)を取外してください。

ポイント

- ALCパネル塗装後にシーリングしふさぎ材を取付けてください。
- ALCパネルと持出金具のすき間に合わせたスタイロフォーム材(現場手配)を切り出し、すき間に挿入してください。
- ふさぎ材を取付ける際にはALCパネルの角穴がコーキング材で完全に塞がるようにしてください。水漏れの原因になります。
- ALCパネル表面柄部の溝に水が溜まらないようにALCパネルとふさぎ材の間にもコーキング材を挿入してください。



- ⑤ベースプレートの上下の溝に【1-1】をそれぞれ2本づつ(計4本)挿入してください。
- ⑥ベースプレートを【1-1】(【1-3】・【1-4】)で持出金具に取付けてください。



ポイント

- ベースプレートはふさぎ材の上から【1-1】(【1-3】・【1-4】)で持出金具に固定してください。

取付け手順 [S・C・CR型]

6 ベースプレート(ふさぎ材)取付とシーリング処理(建築工事)

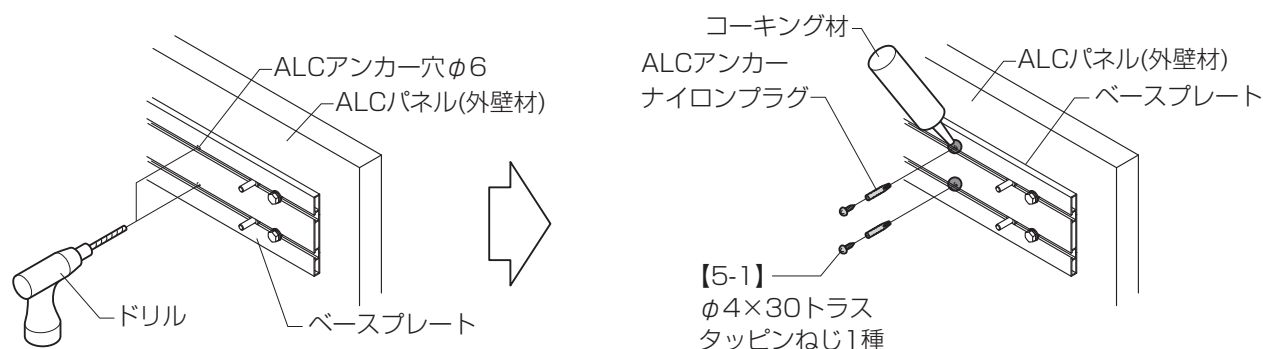
- ⑦ベースプレートのALCアンカー取付け穴 $\phi 6$ から、ドリルでALCパネルに $\phi 6$ (深さ30mm)の穴をあけてください。
 ⑧ALCアンカーナイロンプラグを穴に挿入し、コーキング材でシーリングした後【5-1】でベースプレートをALCパネルに固定してください。

⚠ 注意

- ALCアンカー穴 $\phi 6$ 位置はALCパネルの表面柄部の溝を避けてください。強度低下の原因となります。

🔑 ポイント

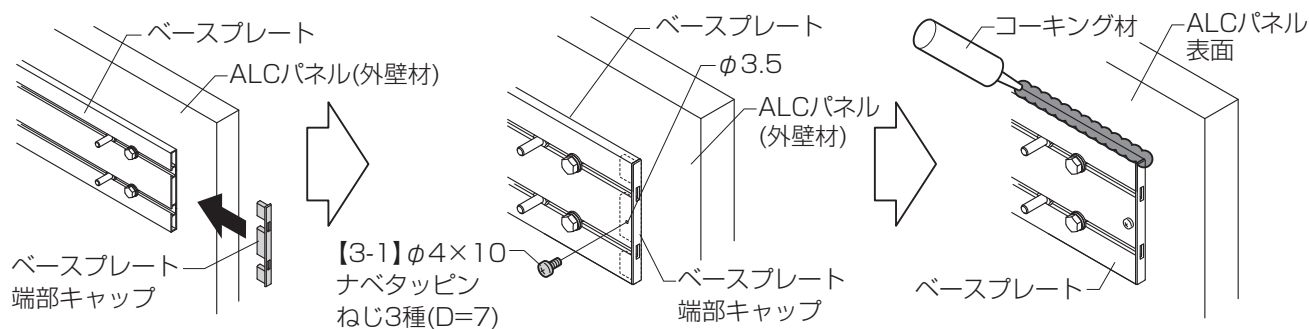
- ALCアンカーは、下穴径 $\phi 6$ 深さ30mmのALC用ナイロンプラグと【5-1】をご使用ください。



- ⑨ベースプレートの両端部にベースプレート端部キャップを【3-1】で取付けてください。
 ⑩ベースプレートの上部をシーリングしてください。

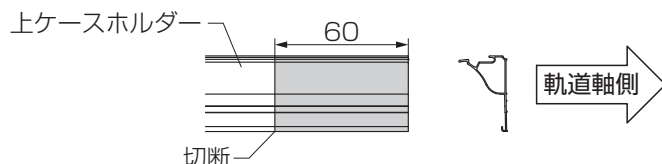
🔑 ポイント

- ALCパネル表面柄部の溝に水が溜まらないようにALCパネルとベースプレートの間にもコーキング材を挿入してください。

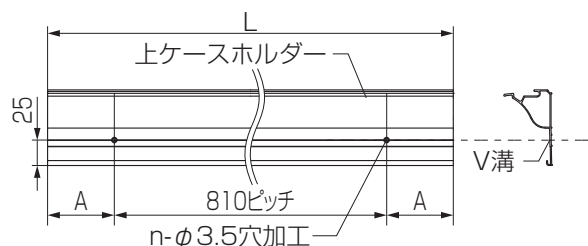


7 彩風本体の取付け(エクステリア工事)

- ※電動・手動併用式の場合は、起動軸側を60mm切断してください。



- ①上ケースホルダーにベースプレート取付け穴 $\phi 3.5$ をあけてください。



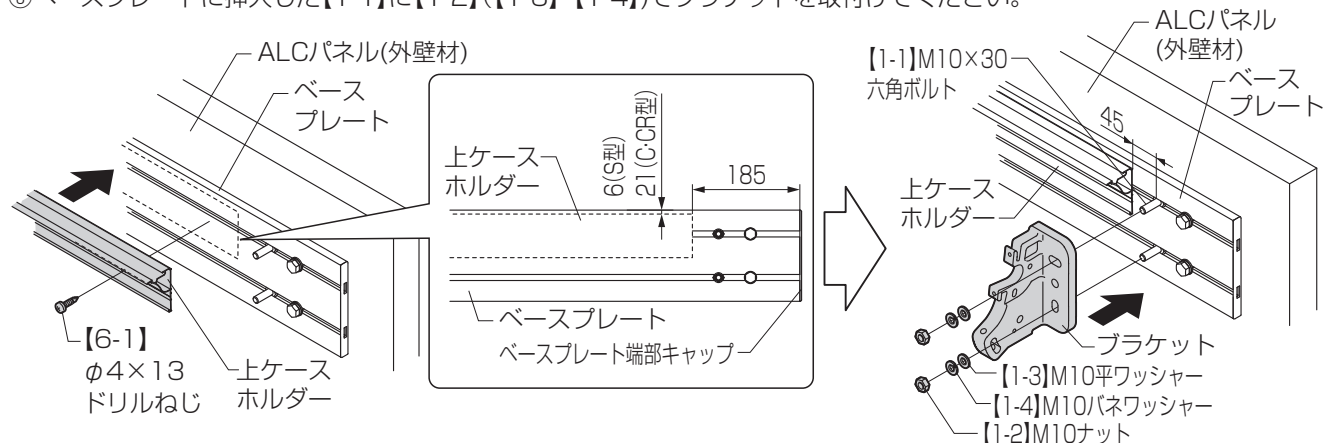
サイズ	L	A	n
1.0間	1730	55	3
1.5間	2640	105	4
2.0間	3550	155	5
2.5間	4460	205	6

取付け手順 [S・C・CR型]

7 彩風本体の取付け(エクステリア工事)

②上ケースホルダーを【6-1】でベースプレートに取付けてください。

③ベースプレートに挿入した【1-1】に【1-2】(【1-3】・【1-4】)でブラケットを取付けてください。

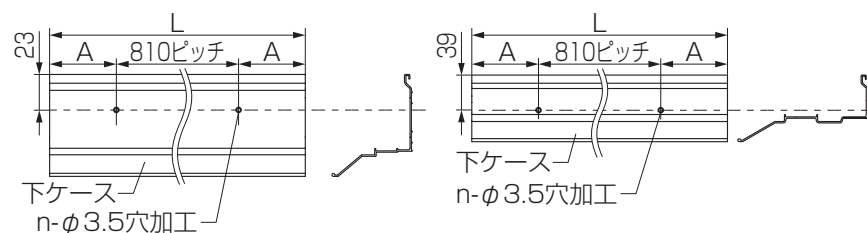


④下ケースにベースプレート取付け穴φ3.5をあけてください。

⑤下ケースを【6-1】でベースプレートに取付けてください。

[S型の場合]

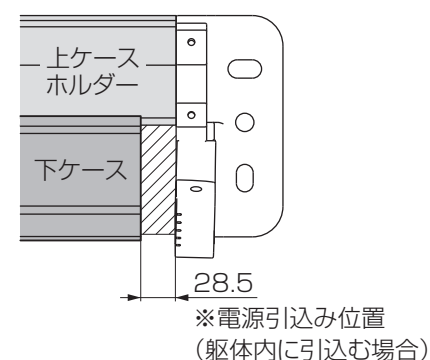
[C・CR型の場合]



サイズ	L	A	n
1.0間	1673	26.5	3
1.5間	2583	76.5	4
2.0間	3493	126.5	5
2.5間	4403	176.5	6

ポイント

●ブラケットとは下記寸法をあけて取付けてください。



⑥下ケース以降の取付け手順は各「可動式日除け 彩風 取付け説明書」の取付け手順(巻取りパイプの取付け)以降に従って施工してください。

補足

- 可動式日除け 彩風S型 手動タイプ
- 可動式日除け 彩風S型 電動系タイプ
- 可動式日除け 彩風C型・CR型 手動タイプ
- 可動式日除け 彩風C型・CR型 電動系タイプ

取付け手順 [L型]

※リフォームの場合のみ先に**1****2**を行います。

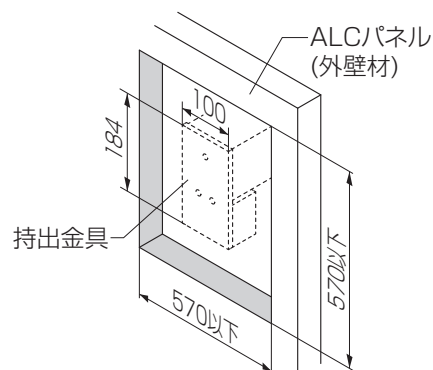
1 ALCパネル(外壁材)の角穴加工(建築工事)

【リフォームの場合】

- ① 持出金具の取付位置を決めてください。
- ② 持出金具を中央に角孔寸法を決め、ALCパネルにレベル・通りを墨出しし、角穴位置をけがきます。(※設置位置はP.4参照)
- ③ グラインダー・電動ノコギリなどでALCパネルに角穴をあけてください。

ポイント

- 角穴から持出金具を入れ溶接作業ができるサイズに加工してください。ただし横570mm以下×縦570mm以下の角穴サイズとしてください。



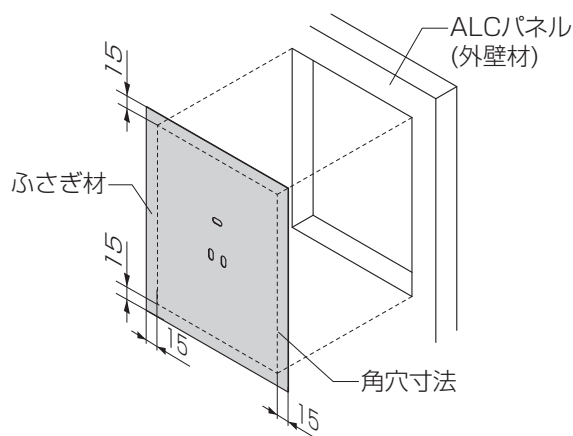
2 ふさぎ材の切断加工(建築工事)

【リフォームの場合】

- ① ふさぎ材をALCパネルの角穴寸法から15mm大きいサイズで切断してください。

補足

- ふさぎ材のサイズ600mm×600mm×1mmから、電動丸のこ・金切りばさみなどで切断してください。



3 持出金具の溶接固定(建築工事)

注意

- 破損・揺れ・垂れのおそれがありますので、下記事項をお守りください。
- ・ 持出金具は重量・強風に耐えられる構造材(H鋼)に溶接し取付けてください。
- ・ 隅肉溶接の脚長は5mm以上とし、重量・強風に耐えられるよう固定してください。
- ・ 溶接不良(溶接割れ・スラグ巻き込み・ピンホール・アンダーカットなど)のないように溶接してください。

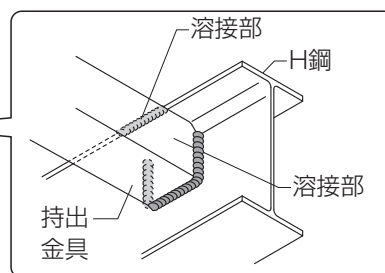
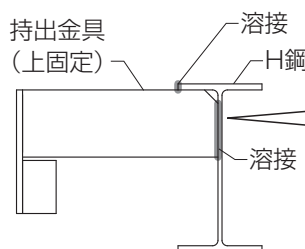
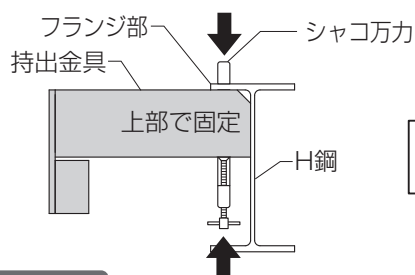
ポイント

- H鋼上固定の場合は持出金具(上固定)を、中固定の場合は持出金具(中固定)を手配してください。
- 溶接強度保持のため溶接部はサンダーなどで錆止め塗装を剥がした後溶接してください。

- ① H鋼にレベル・通りを墨出しし、取付け位置をけがきます。(※設置位置はP.4参照)
- ② H鋼に持出金具を仮固定してください。
- ③ 持出金具をH鋼に溶接(隅肉溶接)してください。
- ④ 溶接部や錆止め塗装を剥がした箇所には錆止め塗装を施してください。

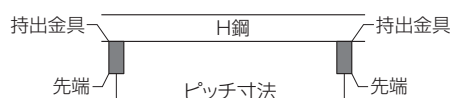
【H鋼上固定の場合】

H鋼フランジ部にシャコ万力などで固定すると溶接作業がしやすくなります。



ポイント

- 持出金具先端(ボルトトップ)が指定のピッチ寸法となるよう測定し仮固定してください。

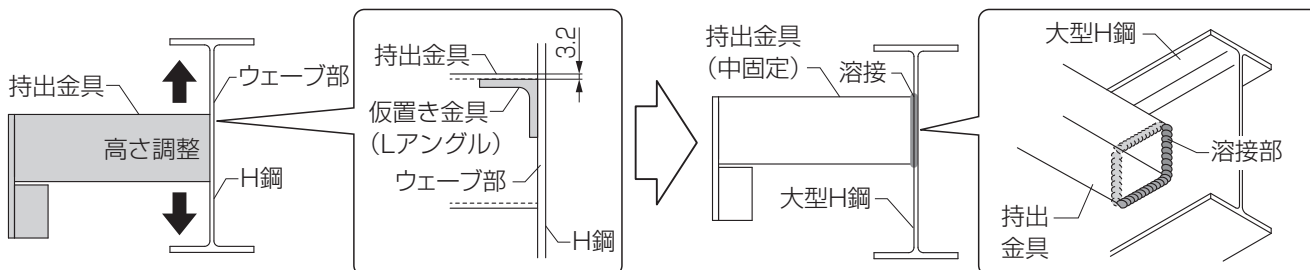


取付け手順 [L型]

【H鋼中固定の場合】

※大型H鋼で固定位置の高さ調整を行う場合

Lアングルなど(現場手配)をH鋼ウェーブ部に点溶接し仮置きすると溶接作業がしやすくなります。



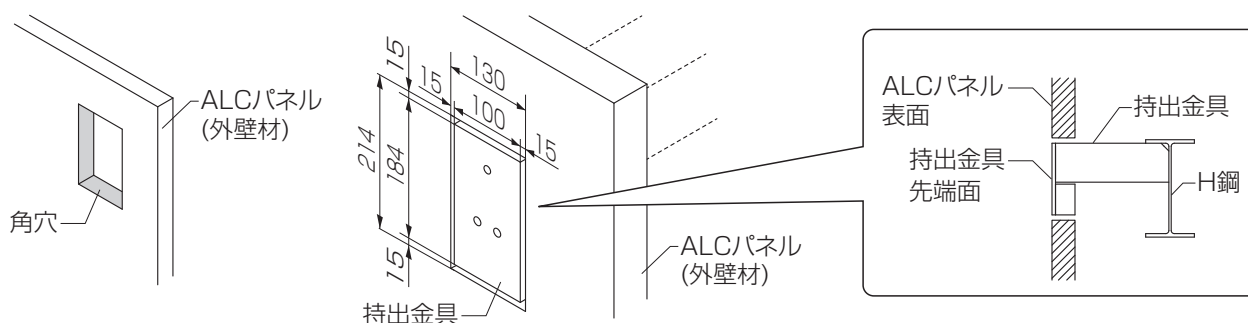
4 ALCパネル(外壁材)の角穴加工と設置(建築工事)

①グラインダー・電動ノコギリなどでALCパネルに角穴をあけてください。

②ALCパネル表面を持出金具先端面に合わせ設置してください。

ポイント

- 持出金具とのすき間15mm幅となるようALCパネルを加工してください。(ふさぎ材サイズ160mm×245mm×1mm)
- ALCパネル表面から持出金具先端面が凹んでしまった場合にはアルミ板など(現場手配)を持出金具先端面に取付け調整してください。



5 ふさぎ材取付けとシーリング処理(建築工事)

①ALCパネルと持出金具のすき間(15mm幅)にφ20バックアップ材(現場手配)を挿入してください。

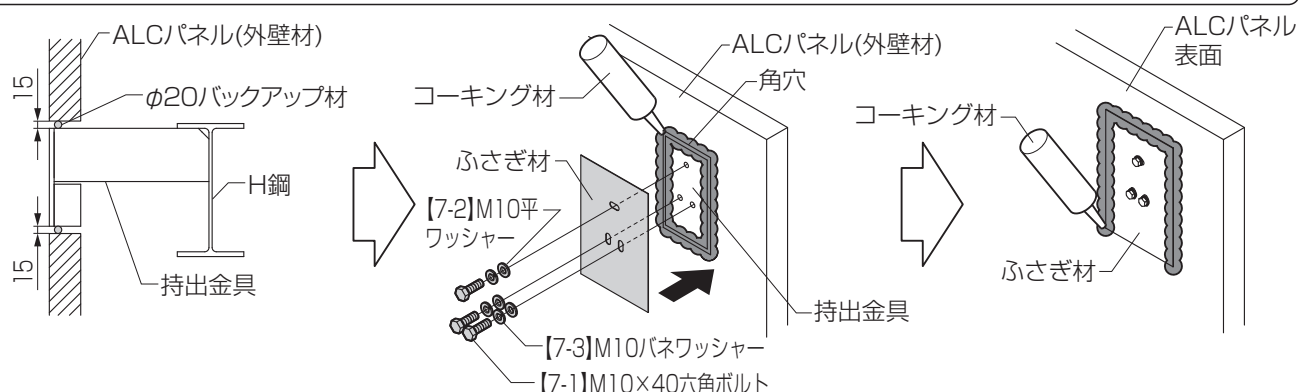
②すき間をコーキング材でシーリングしてください。

③ふさぎ材で角穴をふさぎ、【7-1】(【7-2】・【7-3】)で持出金具に仮止めしてください。

④ふさぎ材の上部と横部をシーリングしてください。

ポイント

- ALCパネル塗装後にシーリングしふさぎ材を取付けてください。
- ふさぎ材を取付ける際にはALCパネルの角穴がコーキング材で完全に塞がるようにしてください。水漏れの原因になります。
- ALCパネル表面柄部の溝に水が溜まらないようALCパネルとふさぎ材の間にもコーキング材を挿入してください。
- バックアップ材(スタイロフォーム材)は表面柄部の溝より奥に挿入してください。



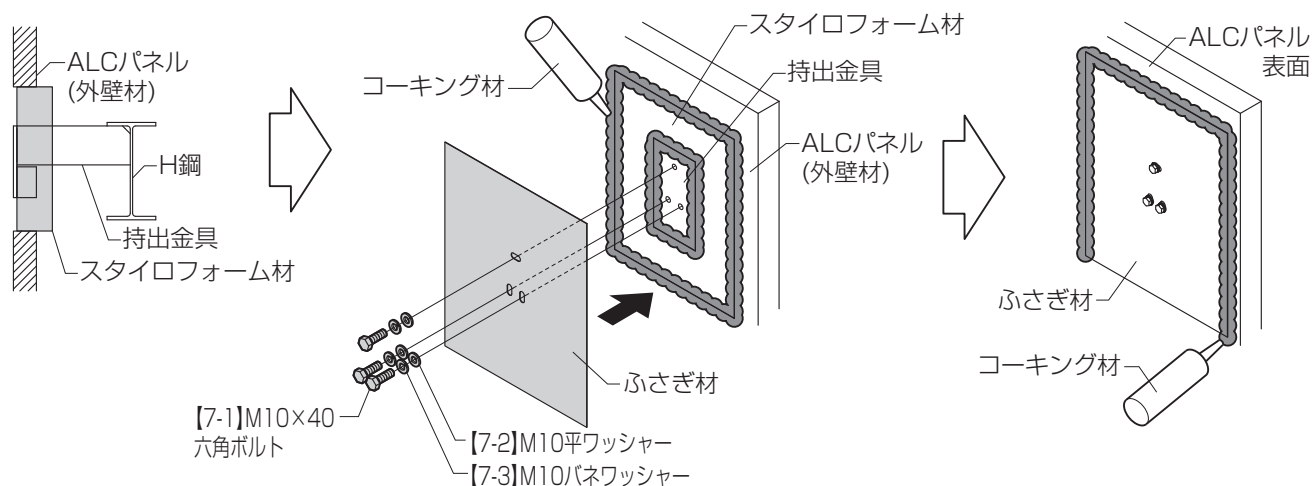
取付け手順 [L型]

5 ふさぎ材取付けとシーリング処理(建築工事)

【リフォームの場合】※ふさぎ材の取付け・シーリング方法はP.11同様となります。

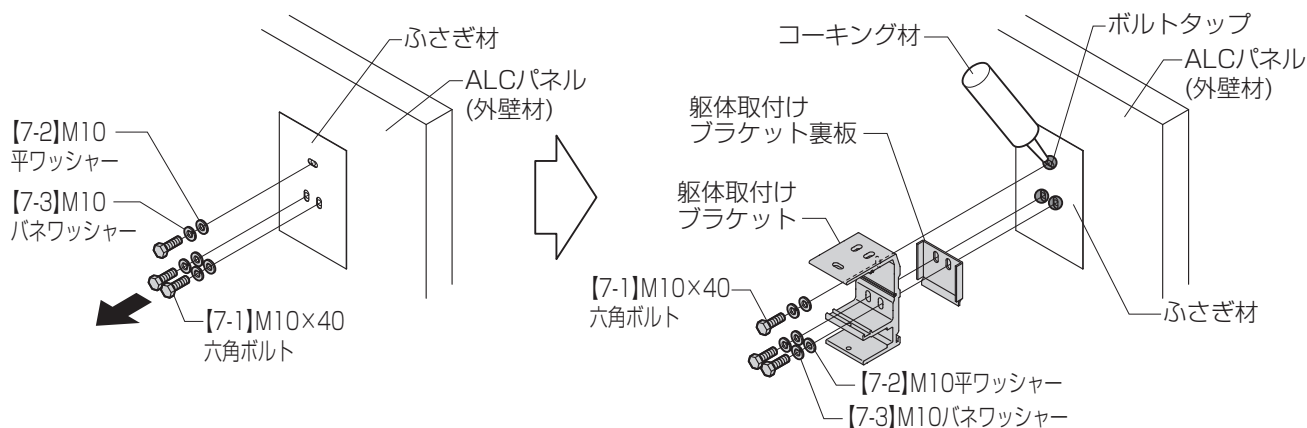
ポイント

- ALCパネルと持出金具のすき間に合わせたスタイロフォーム材(現場手配)を切り出し、すき間に挿入してください。
- スタイロフォーム材の内外周をシーリングしてください。



6 彩風本体の取付け(エクステリア工事)

- ①ふさぎ材に仮止めした【7-1】(【7-2】・【7-3】)を取外してください。
- ②持出金具のボルトタップにコーキング材でシーリングしてください。
- ③取外した【7-1】(【7-2】・【7-3】)で躯体取付けブラケット裏板、躯体取付けブラケットを取付けてください。



- ④躯体取付けブラケット以降の取付け手順は各「可動式日除け 彩風 取付け説明書」の取付け手順(ベースパイプの取付け)以降に従って施工してください。

補足

- 可動式日除け 彩風L型 手動タイプ
- 可動式日除け 彩風L型 電動系タイプ